

SEIKAEN BOOK

法人総合案内



法人公式マスコットキャラクター

社会福祉法人 三幸福社会
特別養護老人ホーム 清華苑（法人本部）

〒674-0051
兵庫県明石市大久保町大窪3104-1
TEL 078-934-0800
FAX 078-934-0830

<https://seikaen.jp/>



社会福祉法人 三幸福社会

清華苑

miyukifukushikai seikaen



社会福祉法人 三幸福社会

三幸福社会は三者の幸せを願う明石市の高齢者総合福祉施設のグループです。
三者とは、ご利用される方々、家族・ボランティア・地域の方々、働く全ての職員たちを指します。

三幸福社会では、地域の利用者の方々との出会いを大切に、「ここへ来れば安心だ」と思っていただけのような施設をめざしています。

私達の提供するのは「生きていてよかった」とほんの一瞬でも頬を緩めていただけるようなサービスです。

その方にとっての「普通の生活」を実現しようと努力し、地域に信頼と安心をお届けするのが私達のサービスです。

沿革

- 昭和62年 特別養護老人ホームを開設
- 平成元年 明石市で最初のデイサービスセンターを開設
- 平成8年 ケアハウスを開設
- 平成10年 老人保健施設とデイケアを開設
- 平成11年 在宅介護支援センター、認知症対応型デイ、訪問介護事業所を開設
- 平成12年 居宅支援事業所を開設
- 平成17年 グループホームを開設。訪問リハビリを開設
- 平成22年 小規模多機能型居宅介護とグループホームを開設
- 平成30年 ふくし相談センターを開設
- 令和元年 生活援助訪問型サービス従事者養成研修を開始
- 令和2年 障害者相談支援事業・共生型サービスを開始
- 令和2年 地域サポート施設（兵庫県知事）の認定を受ける

地域連携事業

性別や世代を超えて、地域住民と関わる機会を多く持ち、社会福祉法人として有する機能や知識を地域に還元しています。

- 介護予防教室／姿勢が良くなるバレエ体操【明石市共催】
- 大久保駅前健康教室
- 生活援助訪問型サービス従事者養成研修【明石市委託】
- 認知症カフェ
- お化粧品療法カフェ
- 男の介護者サロン／みくくすサロン
- 講師派遣（中学～大学・地域）
- インターンシップ体験（通年）
- かたりば。（学生向けトークセッション）
- スタ★ボラ（学生向け自習室及びボランティア）
- 教育機関との連携（保育園～大学）
- 介護体験受入（学生・社会人）

清華苑ふくし相談センター

福祉に関する相談窓口だけではなく、ボランティアや学生の皆さん、地域の様々なニーズに応じていきます。清華苑ふくし相談センターの機能と役割についてご紹介します。

地域サロンの運営

地域の皆さんを対象としたサロン等の運営をサポートします。現在は男性介護者を対象とした「男の介護サロン」（偶数月の第3水曜日 大久保宛）や「認知症カフェ」（毎月第4木曜日 喫茶カフェマローネ）に専門職を派遣しています。

ボランティアセンター

清華苑でのボランティアを希望する皆さんの受付窓口です。希望する内容に合ったボランティアをご紹介します。学生の皆さんの申し込みも大歓迎です。

仕事と介護の両立サポートサービス

家族の介護と仕事の両立をサポートできるように困っている方の相談に乗り、様々なサービスの活用についてアドバイスさせていただきます。企業向けサポートのプランもあります。

みんなの学び場&語り場

JR大久保駅前の事業所（大久保宛）を拠点として、地域の皆さんが気軽に学んだり語ったりする場を創っていきます。現在は取り組みの一環として「まちライブラリー」を展開し、本を通して『場』を創ろうとしています。皆さんの生活に役立つ各種教室の開催も予定しています。

介護体験・見学の受付

「どんなサービスがあるのか知りたい」という方には法人内施設の見学や利用体験を受け入れています。どんな風に働いているのか知りたいという方には、お仕事体験も随時受け入れています。

福祉の出張相談・講座

地域サロンや勉強会での講師派遣や、イベントで相談ブースを出展するなど地域に出向いていきます。地域の学校、自治会、企業など、実施主体は問いません。

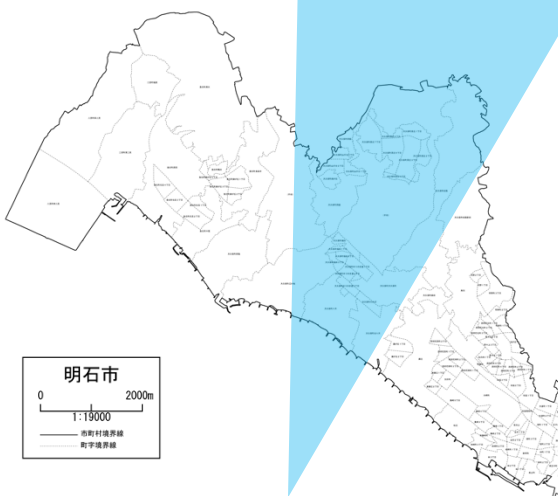
がくせい支援センター

学生の皆さんが「うれしいな」と思う取り組みをしています。お仕事体験やボランティアの受入、自習スペースの提供や福祉の将来性や仕事に関する相談など。学生の皆さんからもアイデアをいただきながら進めていきます。



法人紹介

法人内の事業所は、全て明石市大久保町内に点在しています。
住み慣れた町でいつまでも生活する事ができるよう
切れ目のないケアを提供致します。



理事長挨拶

間もなく昭和が終わるという時に、ここ大久保で先代が社会福祉法人 三幸福社会を立ち上げました。

まだ高齢者福祉に関心が集まっていない時代から少しずつ成長し、今ではスタッフ300人余りを擁するようになりました。

“社会福祉”と言葉にすると仰々しいですが、私たちが行いたいことは、今まで時代を築いてきた先輩方が心穏やかに過ごせるお手伝いをしたいということに尽きます。

食事の時間を迎えることを楽しみにしていただけるような手作りの食事を提供すること。
ほっと心温まるように、いつも笑顔で接すること。そのようにひとつひとつを紡いでいくことで、大久保に清華苑があるから年を取っても安心だと思ってくださる方がいらっしやれば幸いです。

この大久保で、地域に根付いた暖かな場所になれるようにできることを探し続けていきます。
先代が種を蒔き、大切に大切に育ててきた頼もしいスタッフ達とこれからも丁寧に一歩ずつ歩み続けたいと思っています。

と、まじめに文章にいたしました。何より一度ご見学ください。
百聞は一見にしかず、皆様が想像されているより随分明るく楽しい生活の場を展開しています。

私たちは「命ある限りその方らしく」ということをいつも考えていきます。
ご利用者、ご家族、地域の方々、そしてスタッフが幸せでありますように。

社会福祉法人 三幸福社会
理事長 池田 ひとみ



■ケアハウス
清華苑シルバーライフ



■通所介護
清華苑デイサービスセンター



■特別養護老人ホーム
清華苑（ショートステイ）



■訪問リハビリテーション
清華苑の訪問リハビリ



■通所リハビリテーション
清華苑すいすい



■老人保健施設
清華苑養力センター（ショートステイ）



■居宅介護支援事業所
清華苑ケアガイドステーションⅢ
■訪問介護
清華苑ホームヘルプステーション



■グループホーム
清華苑ポートピア



■小規模多機能型居宅介護
大久保苑



■居宅介護支援事業所
清華苑ケアガイドステーションⅠ
■総合相談窓口／特定相談支援事業所【障害】
清華苑ふくし相談センター



■共用型認知症対応型通所介護
清華苑らんらん



■グループホーム
清華苑

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

社会福祉法人 三幸福社会と SDGs

社会福祉法人 三幸福社会は、「地域に信頼と安心をお届けします」という法人理念のもと、介護福祉サービスの提供のみにとどまらず、学校への講師派遣や認知症カフェなど、様々な活動を行っています。これらの取り組みは、17の目標からなる国連のSDGsの達成にもつながるものと考えています。以下の具体的な取り組みを通じて、SDGsの達成に向けて積極的に貢献していきます。



すべての人に健康と福祉を

達成目標

1. 介護者の心身の健康をサポートする（月1回以上の事業を年間通して実施）
2. 地域住民の健康維持をサポートする（月1回以上の事業を年間通して実施）
3. 地域住民の認知症に関する理解を深めるサポートをする（月1回以上の事業を年間通して実施）

具体的な活動内容

- ・男の介護者サロン
- ・認知症カフェ「ゆっくりあつまろーね」（福祉専門職の派遣）
- ・お化粧カフェ
- ・みくすサロン（地域サポート施設事業）
- ・健康体操（地域サポート施設事業）
- ・老人保健施設清華苑養力センターの『介護予防教室』
- ・大久保駅前健康教室（会場提供）
- ・姿勢が良くなるバレエ体操（明石市共催）



質の高い教育をみんなに

達成目標

1. 福祉現場における体験等を通して福祉人材の育成を行う（延べ50名以上の受け入れ）
2. 福祉専門職の派遣等を通して福祉教育の普及を行う（年間30回以上の派遣）
3. 学生が多様な価値観を持つ人々と交流する場の提供を行う（年間5回以上の開催）

具体的な活動内容

- ・介護体験の受け入れ（トライやるウィーク、インターンシップ、教員免許取得課程の介護等体験、明石市役所職員、神戸刑務所刑務官など）
- ・実習生の受け入れ（介護福祉士実習、社会福祉士実習、リハビリ実習、看護師実習など）
- ・専門職の講師派遣（中学校、高等学校、専門学校、大学）
近年実績…明石市立高丘中学校、兵庫県立明石南高等学校、神戸医療福祉専門学校、関西福祉大学、神戸学院大学、神戸女子大学、神戸医療福祉大学
- ・かたりば。（学生向けトークセッション）
- ・スタ★ボラ（学生向け自習室及びボランティア）
- ・まちライブラリー（大久保苑での地域向け図書館）



働きがいも経済成長も

達成目標

1. 介護現場の労働環境を改善することで新たな介護従事者の確保に努める
2. 「仕事と介護の両立サポートセンター」の活動を通して介護離職の防止に努める
3. 地域住民の時間と技術を効果的にシェアすることによって新たな雇用機会の創出に努める
4. 高齢者や障がい者の雇用機会の創出に努める

具体的な活動内容

- ・ICTやロボット等の積極的な活用
（電子カルテ、介護用リフト、特殊機械浴槽インカム、眠りスキャンなど）
- ・【仕事と介護の両立サポートセンター】における介護離職防止事業
（JAあかし「セカンドライフセミナー」講師派遣など）
- ・「ボランティアセンター」におけるボランティア育成プログラム事業
- ・障がい者雇用の促進（障害者雇用率の達成）
- ・障がい者の就労支援のサポート（職業訓練の受け入れ）



住み続けられるまちづくりを

達成目標

1. 住み慣れた町で最期を迎えるための支援を続ける
2. 年齢や障がいの有無に関係なくそれぞれの役割を担う支援を続ける

具体的な活動内容

- ・相談窓口の「清華苑ふくし相談センター」から看取りケアの「特別養護老人ホーム清華苑」まで全ての事業を明石市大久保町内にて展開
- ・「ボランティアセンター」におけるボランティア育成プログラム事業
- ・障がい者雇用の促進（障害者雇用率の達成）
- ・障がい者の就労支援のサポート（職業訓練の受け入れ）



パートナーシップで目標を達成しよう

達成目標

1. 学校や近隣団体とのパートナーシップ（連携）によって、ステークホルダー（関係するあらゆる人々）の幸福度を高めていく

具体的な活動内容

- ・関西福祉大学「福祉人材養成に関する連携協定」
- ・一般社団法人兵庫県社会福祉士会 東播地区ブロック事務局
- ・特定非営利活動 あかし福祉士ネットワーク事務局

